

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

**C T S**  
**年末手当**

## 今年も格差回答を維持

### 正規・非正規の格差是正はまったなし

年末手当回答の推移（年末手当＋一時金）

	2018年末	2019年末
社員	3カ月+3万	3カ月+3万
嘱託	3カ月+3万	3カ月+3万
契約・パート（百時間以上）	～6カ月	なし
	6月～1年	3万+5万
	1～3年	4万+5万
	3～5年	6万+5万
	5～10年	9万+5万
	10年～	11万+5万

現場からの切実な要求を突き付け続けた結果、100時間以上の契約・パート社員でわずかな上積みとなりましたが、消費税増税や諸物の引き上げが続く中、現場の求める水準からは程遠い低額回答です。

**契約・パートはわずかに上積み**  
 JR千葉鉄道サービス（CTS）は12月2日、今年度年末手当について回答しました。社員は基本給3カ月と一時金3万円（前年比同額）、嘱託社員は基本給+地域手当の3カ月と一時金3万円（前年比同額）。契約・パート社員は、労働時間40～100時間の者は2～5万円と一時金3万円、100時間以上の者は4～12万円と一時金5万円。  
 今冬から「勤続5～10年」「勤続10年以上」の区分をなくし、勤続5年以上の者はすべて同額となりました。

労働千葉の団体交渉において繰り返し要求してきた社員と契約・パート社員の格差是正には応じず、今年も格差回答を強行しました。

#### グループ会社の賃金抑制やめろ

回答に先立つ11月26日、労働千葉は、年末手当をめぐる2回目の団体交渉を行いました。CTSの今年度前期（4～9月）の決算概要は、営業収益は約5300万円の黒字見込みが示されました。

JR東日本の今期の中間決算は増収増益、営業利益は2965億円（前年比+5%増）です。グループ会社への業務委託（外注化）と賃金抑制で空前の黒字を積み上げているのです。

#### 早急に賃金や手当の格差是正を

来年4月1日には、正社員と契約・パート社員の格差を禁じる「同一労働同一賃金」（パートタイム・有期雇用労働法）が施行されます。同じ職場で同じ仕事の場合は、基本賃金、期末手当、福利厚生などの格差は許されません。

CTSでも正社員と契約・パート社員間の格差是正は待ったなしです。全社員への住宅手当の支給、契約・パート社員の扶養手当の新設、時給や深夜早朝手当の事業所間格差の解消など、課題は山積みです。共に現場から声をあげよう。